



336-A-1R-3Z

MATSUYAMA
SHIRASAGI
LIONS
CLUB

松山白鷺ライオンズクラブ会報誌

しらさぎ

“白鷺の夢に向かってウィサーブ”

Vol. 17 No. 3 2009. 2

2008～2009年度国際プログラム

国際会長
アルバート F・ブランデル

「奉仕で奇跡を (Miracles Through Service)」

We Serve(われわれは奉仕する)



ライオンズクラブ国際協会336-A地区

ガバナー 山地 章 靖(やまじ あきのぶ)
(坂出自白峰LC所属)

ガバナースローガン

「叡智と勇気・誇りをもってウィサーブ」

ガバナー・キーワード

「和の心」



友情・親善・相互理解・和の心の絆によってクラブ内の融和をはかり、
共生の日々を享受する「和」の共同体であるライオンズクラブでありたい。

松山白鷺ライオンズクラブ

会長スローガン

「白鷺の夢に向かってウィサーブ」



新年を迎えて



会長 岡田 康資

皆様、新年明けましておめでとうございます。
旧年中は多大なる力添えを頂き誠にありがとうございました。本年も変わらずよろしくお願
いいたします。

さて年末は日本中、いや世界中を不況の嵐が吹き荒れました。今年に入ってもまだその
様相は変わっておりませんが、我々の「奉仕の力」で不況の嵐を吹き飛ばしていこうでは
ありませんか！

一月からは今期の後半に入りますが、「献血事業」、「We Love石手川」、「食育事業（ジャ
ガイモ掘り）」、「チャリティゴルフ」が行われる予定ですので、クラブメンバー全員の協力の
もとで素晴らしいアクティビティにしていきましょう。

後になりましたが、メンバー各位にとって有意義な一年でありますよう祈念いたしまして新
年のご挨拶にさせて頂きます。ありがとうございます！



第1副会長 藤岡 明



第2副会長 西村 裕子

新年明けましておめでとう御座います。
昨年は大変お世話になりました。
時の経つのは早いもので、あつと言うまに半年
が過ぎました。
第一副会長としての責務が果せなかつたと反
省しています。
残り半年一生懸命頑張りますので、御理解、御
協力をよろしくお願いします。今年も宜しくお願
い致します。

皆様、あけましておめでとうございます。
暖かいお正月で、今年はいい事がありそうな！そ
んな気がする年明けでした。昨年はなにかと大変
厳しい年ではありましたが、会員の皆様には沢山
のアクティビティにご参加頂きありがとうございました。
残り下半期も皆様のご協力を頂きながら頑張
りたい！と思っております。
やはり人は元気が一番！大変な時期こそ明るくハ
ツラツと過ごしたいと思います。
今年もどうぞ宜しくお願ひ致します。



新年を迎えて

幹事 岩田 論毅



皆様、明けましておめでとうございます。幹事を受けさせて頂いて、半年が過ぎました。理事経験もない私ですが、良き先輩方のアドバイスにより今までなんとかやってくることが出来ました。この場をお借りしまして、お礼を述べたいと思います。

さて、今後半年間も、先輩各位の築いてくれた立派な功績・伝統は守りつつ「これで良いのか」といつも考え、会員主導で会をコーディネートしたいと思います。また、自分自身もこれを修練とし、成長するように努めます。皆様、今後もご指導ご鞭撻よろしくお願ひします。

会計 村井 重美



新春明けましておめでとうございます。

昨年はアメリカからの金融危機の発信により、100年に1度の世界的大不況となり、我々中小企業は売り上げがもろにその煽りを被っているのが現状です。今年は昨年以上に気を引き締めて、いかねばならないと思っております。特にお客様の立場になった提案をして行く事だと思っております。

慣れないクラブ会計の役目もこの1月で半年を迎えることとなりましたが、皆様のご指導により今の処トラブルなく進んでおります。
どうか今年も宜しくお願ひします。

姫路白鷺LC・CN記念例会訪問 11/19

紅葉の美しい頃、松山から10名参加。

47年という年輪の重さに圧倒されたすばらしい例会でした。

80歳を超えるチャーターメンバーのお元気なお姿に、たくましさを感じ、その方達を盛り上げる例会に、感動、。又、新人の頃と現在の写真の対比は、非常に面白く、私達も楽しませて頂きました。

松山の一行は、20周年に向け、決意を新たにし帰途に着きました。





石手川ダム上流河川清掃 11/16

環境保全委員長 山本 正聰

今回は松山市公営企業局(管理部 水管理センター)主催の石手川上流域の河川清掃に参加してまいりました。この活動の目的は、松山市の水瓶である石手川ダム流域の河川等を清掃する事によって、水質保全に対する意識啓発を図ることにあるようです。

我々松山白鷺のメンバーは、今回も会長・幹事をはじめ総勢10名で作業を行ってきました。

まずは午前9:00に市之井手浄水場での出発式です。

松山白鷺としては今年初めての参加でしたが、周りを見渡せば県内のライオンズクラブのメンバーが大勢集まつて驚きました。他にも国や県の関係機関や各種団体、地域の住民、松山市の職員等総勢500名以上の参加があったようです。こちらの清掃活動は今年で12回目だそうで、10回を数えての参加団体には、感謝状の贈呈も行われておりました。

そしていよいよ作業に入るわけですが、我々の作業エリアは湯山柳という結構な山間で、季節がら少し肌寒さを感じつつ現地へ到着しました。そんな中、緑色のうすいジャケットを身にまとい、自前の長靴を履いて川べりを400mほど歩いてゴミを集めてまわりました。(川の中に入つて作業された方もいましたよ。)

およそ1時間の作業を行つての感想ですが、山間で民家も少ないせいか、ゴミは非常に少なく、川の水も澄んでいて美しく保たれていました。

このような様子を見ても、やはり人口と汚染度は比例するように思われます。我々としても今後ますます、街の未来を美しく守る為の意識啓発していくかなければならないなあと実感しました。





年男・年女

今年 年男・年女を迎えた方が、当クラブメンバーになんと9名（浅井輝夫さん・宇都宮真由美さん・九鬼一喜さん・高岡通則さん・二宮節文さん・三浦賢俊さん・宮中眞喜男さん・明関一博さん・脇一文さん）いらっしゃいます。しかも全員が還暦を迎えると言う大変おめでたい年になりました。

そこで例年と違い統一の質問形式で思いを語って頂きました。

- ① 還暦と聞いて思い浮かぶ事
- ② 幸せを感じる時
- ③ 還暦を節目に始めてみたい事やこれからの夢
- ④ 当クラブのいい所

宇都宮 真由美

- ① そんなに長く生きてきたなんて、信じられない！
- ② 動物や花と触れ合っているとき。温泉につかっているとき。
- ③ 自分中心に生きる(これまでずいぶん我慢してきましたので…?)
- ④ 自由で活気があるところ。

高岡 通則

- ① 還暦は春が成ると書いて成春という
- ② いつも
- ③ 成春を満喫すること
- ④ 素敵な人達ばかり

昭和24年(1949) DATA	
総人口	8177万3000人
出生数	269万6638人
婚姻件数	84万2170件
離婚件数	8万2575件
公務員初任給	4863円
はがき1枚	2円
ピース たばこ1箱(10本)	60円
コーヒー1杯	20円
国鉄初乗り運賃	5円
映画館入場料	40円
ラジオ普及率	53.8%
総理大臣	吉田 茂
プロ野球優勝	読売ジャイアンツ
ヒット映画	晩春・青い山脈
ヒット曲	青い山脈・悲しき口笛
「冒険王」、「漫画王」、「少女」創刊	



年男・年女

二宮 節文

- ① 赤いチャンチャンコ。一周したなアという感じ。
- ② 寝るとき、起きたとき。
- ③ 今の楽しみはあるけど、夢はないなあー 思いつきドライバーショットをしてみたい。
- ④ 老若男女のバランスが良い。若さと行動力。

三浦 賢俊

- ① 子供の頃、60才の人を見るとおじいさん・おばあさんという感覚で見ていましたが、自分が60才になってみると、人はどう見るかわかりませんが、自分はまだまだ若いと思います。が、やはり体力での瞬発力などは全然なくなった事を実感しております。
- ② 1~2年に一度外国へ行く事。中でも、日本には無い風景・歴史を楽しむ時です。
- ③ まずは、これからは健康を第一に考え、安全で素敵な世界各地に行きたい。そして、美味しいワインを楽しみながら食事をしたい。
- ④ 皆さん平等で、派閥も作らない仲の良い人の集まりで、感じのとても良いクラブです。今後も、全員良き友達でありたいと思います。

脇 一文

- ① 俺は赤が似合わん
- ② 野菜の収穫の時
- ③ 節目と思っていないので別になし
- ④ 派閥のないところ

昭和24年(1949)主な出来事

1月	GHQが日の丸掲揚許可	7月	映画「青い山脈」公開
	新少年法施行 クイズ「私は誰でしょう」 「とんち」教室 放送開始	8月	古橋広之進自由形3種目世界新記録優勝
2月	国宝松山城筒井門、失火で消失	9月	東京～大阪間特急列車復活 象のはな子・インディラ上野動物園に到着
3月	経済安定9原則実施の為 「トッジ・ライン」発表	10月	プロ野球で巨人軍が優勝
4月	新制大学スタート 公式為替レートを1ドル360円に設定	11月	道路交通取締法改正施行で「人は右、車は左」の対面交通実施 湯川秀樹ノーベル賞受賞決定
5月	初の「こどもの日」 日本が世界保健機構(WHO)に加盟	12月	初のお年玉くじ付き年賀はがき発売 特等一ミシン、1等一純毛洋服地 戦後初の正月用もち米3日分の加配を 食糧庁が各知事に指示
6月	映画倫理規定委員会(映倫)発足 国際水泳連盟が日本の復帰承認		



スケート教室 11/22

青少年育成国際交流委員長 脇 一文

11月22日、愛媛慈恵会の子供達を招待してスケート教室を開催しました。このスケート教室は青少年育成の為の事業として昨年に引き続き行いましたが、私自身も実は密かに楽しみにしていました。スキーは最近になっても何度も行っていますが、スケートはもしかしたら40年以上したことがない気がして、今でも滑れるかどうか試してみたかったからです。滑れたとは言いがたいものの何とかこげずに無事終わりました。子供達も楽しく滑ってくれ、ケガも無く笑顔にあふれたひと時を過ごすことが出来ました。今後も、ライオンズの事業として継続し会員の多数の出席と多数のスケートへの参加、勿論沢山の子供達の参加をお願いしたいと思います。



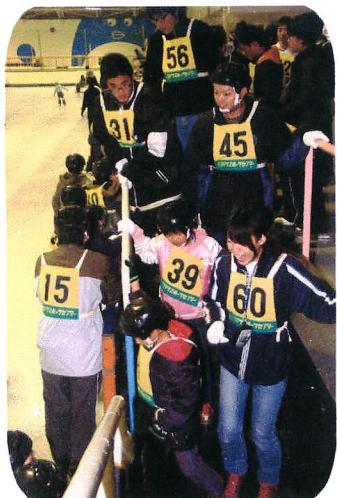
受付



重松秀男理事による説明



岡田康資会長あいさつ



愛大アイスホッケー部の皆さん



フィギュアスケート演技



忘年家族例会 12 / 18

計画委員長 梅林 哲次

12月18日(木) 会員42名、家族18名(大人12名、子供6名) 合計60名で開催。
 今回は、計画委員会による試食会で吟味した料理を用意(特に屋台にぎり寿司コーナーが大人気、早々と売り切れ)

しばらく会食、歓談の後、いよいよアトラクション開始。

第一弾は、すみれ野団地「水軍太鼓 雅夢」の楽しい演奏、子供飛び入りの予定がなんとメンバーの多数の参加で大盛り上がり!

第二段は、松山観光文化コンシェルジェ検定より出題。テーブル対抗でガチンコ勝負! 正解者多数の大激戦の結果、PR、環境チームが優勝。

皆さん、楽しいんでいただけたでしょうか?!

今後も、楽しい例会を目指して様々な企画を考えています。乞うご期待!



あいさつ 岡田康資会長



2007~2008年度クラブ会長優秀賞

左から 前会計 二宮節文・前会長 宇都宮真由美
 ・前幹事 藤代朋子

会員子女結婚祝
重松秀男さん

懇親会

司会
梅林哲次計画委開宴のあいさつ
西村裕子第二副会長乾杯
宇都宮真由美前会長



アトラクション すみれ野水軍太鼓「雅 舞」



アトラクション クイズ他





ク ラ ブ 通 信

この間、新春を迎えたと思ったら早一ヶ月が過ぎ、椿さんも終わり春の訪問が待ち遠しくなりましたが、まだまだ寒い日が続きそうな気配です。そんな中今回の会報誌もホットな話題をお届け致します。

皆さん“サルサ”ってご存知ですか？なにやらメキシコ料理に使う調味料か香辛料みたいなイメージですが、今回紹介するのは“サルサダンス”そうダンスです！そしてその聞き慣れぬダンスを踊りこなしているのが、環境保全委員会の山本委員長なんです。そもそもサルサってどんなダンスって思われる方もいらっしゃるでしょうから、簡単に説明をさせて頂くと、1960年代後半にアメリカで始まった比較的新しく南米調のリズミカルな音楽に合わせて踊るペアダンスです。(本当に簡単ですみません)

このサルサを山本氏が始めたのが約3年前、これと言った趣味もなく40歳の節目に何かやりたいと思っていた時、たまたまお酒の席で一緒になった方がサルサの先生で、話を聞いているうち徐々に好奇心が湧いてきて、とりあえず3ヶ月は頑張ってみようと、週2回のレッスンを欠かさず通い詰めたそうです。元々負けず嫌いな性格の山本氏、人に出来て自分に出来ない悔しさをバネにレッスン日以外も独学で練習をこなしているうち、とりあえず3ヶ月が、いつの間にか3年経ち今では地元松山だけでなく、広島や大阪まで遠征する程ドップリ嵌ってしまったそうです。

サルサの魅力は？の問いに、「ある意味、疑似恋愛なんです。1曲が約3分間で全てアドリブで踊って行く、しかもパートナーも決められておらず、その場で踊ってみたい相手を誘いペアを組む。そしてリードは全て男性側にあって、相手にターンをさせたり、ステップの方向からリズムまで要求し、女性側がそれに応えてくれる。だから相手との呼吸が揃った時の快感がたまらないですね。それと松山ではサルサ人口は少ないけど、大阪あたりに行くとかなりの人がいるので、初めてペアを組む相手が殆どですから、その辺もときめきがあつていいですね。」と山本氏。

じゃあ逆に苦労は？の問いに、「フルアドリブで踊るから、どれだけ沢山のパートを持っているかと、ステップや振りを瞬時に組み合わせる事が出来るかがカギで、最初の頃は新しいステップを覚えたり考えたりして楽しかったけど、だんだんマンネリ化してしまい、また同じ形でフニッシュになつたって考え込んで、スランプを感じた時期もありましたよ。いかにうまくリードして相手のいい所も引き出して自分と相手が、どれだけ満足出来たかって所が勝負なんで、踊り終わった後に相手から、何なん今の！って視線で見られると辛いですよ。」との事。そして付け加えて「苦労って言うんじゃないけど、衣装は自前で年に1着位作るんですけど、当然サルサ以外で着る事が出来ない服なんでこれから何着こんな衣装が増えるか考えると……」と苦笑いでした。(山本委員長、これで例会には派手なシャツ着て来ても大丈夫かも？！)

「これから先、何年踊れるか分からないけど、何処へ行っても楽しく踊れて何より自分自身が、いかに楽しく踊れるかを探究している限り踊り続けたいですね。」と言う山本氏は新たなるときめきを求めて、さらにステップに磨きをかけて行くんだと確信しました。サルサに興味を持たれた方、山本委員長と一緒に“レッツダンス”いかがですか？

山本委員長、今回はお忙しいなか心躍るときめくお話を有難うございました。

北川憲一 記



観衆の前でダンス披露



練習風景

Los Valientes PRESENTS
SALSA Party
2008年12月20日(土)
OPEN(20:00) LAST(24:00)



エコライフ通信

毎日の暮らしの中で少しでも「エコ」を考え取り入れることは難しく考えることではなく、「私でもできること」から行っていくのが一番じゃないかと思っています。そこで「河野家のエコ取り組み」を少しご紹介します。

その1) 切干大根

- ・大根一本いただくと全部一度に使い切ってしまわないときも度々あります。冷蔵庫の中で少し元気のなくなった大根も太目の千切りにし、ペーパータオルの上に広げ、室内のエアコンがあたる場所に広げておきます。左の写真が切って1日目、右が7日目の大根です。意外に外で干すよりも天候に左右されることがないので「真っ白」な切干大根が出来上がります。味噌汁にいれても美味！もちろん煮物にしても甘味のある大根の味がおいしいですよ。



その2) 使い捨てのダスター（ウエス）

- ・穴があいて使えなくなった肌着やTシャツは使いやすい大きさにカットしてダスター（ウエス）に利用しています。麺素材の生地はよごれもしっかり拭取れます。科学雑巾を使うよりも経済的ですね！！

その3) 節水ポンプ

- ・松山といえば「水不足」の問題をかかえています。そこで我が家も節水策を年中行っています。毎日の風呂の残り湯を節水ポンプでくみ上げて洗濯に利用しています。ポンプ購入代金の一部は松山市から補助金をだしていただけるんですよ。（申請書記入の必要あり）



その4) エコバック

- ・私のエコバック歴は10年ちかくになります。必ず車の中に1枚は入れていますね。この写真は愛用のエコバックで、重いものを入れても底がぬけないように補強のテープがつけてあるんですよ！！



何か取り組まなくちゃ・・と考えると億劫になってしまふこともあります、日常生活の一部として行えることは沢山あります。少しではありますが、河野家エコライフをご紹介いたしました。

河野 佳代子



クラブスケジュール

2009年2月～5月 松山白鷺ライオンズクラブ予定表

2月		3月		4月		5月	
1日 (日)		1日 (日)		1日 (水)		1日 (金)	
2日 (月)		2日 (月)		2日 (木)	第1例会	2日 (土)	
3日 (火)		3日 (火)		3日 (金)		3日 (日)	憲法記念日
4日 (水)		4日 (水)		4日 (土)		4日 (月)	みどりの日
5日 (木)	第1例会	5日 (木)		5日 (日)		5日 (火)	こどもの日
6日 (金)		6日 (金)		6日 (月)		6日 (水)	振替休日
7日 (土)		7日 (土)		7日 (火)		7日 (木)	第1例会
8日 (日)		8日 (日)	WeLove石手川第1例会	8日 (水)	財務・環境保全委員会	8日 (金)	
9日 (月)		9日 (月)		9日 (木)	ITPR・保険福祉委員会 青少年育成国際交流委員会	9日 (土)	
10日 (火)	会員出席・計画委員会 財務・環境保全委員会	10日 (火)	会員出席・計画委員会	10日 (金)		10日 (日)	
11日 (水)	建国記念日	11日 (水)	財務・環境保全委員会	11日 (土)	地区年次大会記念ゴルフ	11日 (月)	
12日 (木)	ITPR・保険福祉委員会 青少年育成国際交流委員会	12日 (木)	ITPR・保険福祉委員会 青少年育成国際交流委員会	12日 (日)	地区年次大会(坂出)	12日 (火)	会員出席・計画委員会
13日 (金)		13日 (金)		13日 (月)		13日 (水)	財務・環境保全委員会
14日 (土)		14日 (土)		14日 (火)	会員出席・計画委員会	14日 (木)	
15日 (日)		15日 (日)		15日 (水)		15日 (金)	
16日 (月)		16日 (月)		16日 (木)	第2例会	16日 (土)	1R合同引継ぎ会
17日 (火)		17日 (火)		17日 (金)		17日 (日)	
18日 (水)		18日 (水)		18日 (土)		18日 (月)	
19日 (木)	第2例会	19日 (木)	第2例会	19日 (日)		19日 (火)	
20日 (金)		20日 (金)	春分の日	20日 (月)		20日 (水)	
21日 (土)		21日 (土)	第3回3Z諮詢委員会	21日 (火)		21日 (木)	第2例会
22日 (日)		22日 (日)		22日 (水)		22日 (金)	
23日 (月)		23日 (月)		23日 (木)		23日 (土)	複合地区年次大会ゴルフ
24日 (火)	理事会	24日 (火)	理事会	24日 (金)		24日 (日)	複合地区年次大会式典(岡山)
25日 (水)		25日 (水)		25日 (土)		25日 (月)	
26日 (木)		26日 (木)		26日 (日)		26日 (火)	理事会
27日 (金)		27日 (金)		27日 (月)		27日 (水)	
28日 (土)		28日 (土)	第2回1R新会員オリエンテーション	28日 (火)	理事会	28日 (木)	
		29日 (日)		29日 (水)	昭和の日	29日 (金)	
		30日 (月)		30日 (木)		30日 (土)	
		31日 (火)				31日 (日)	

各会は予定を記入しておりますので事務局へご確認ください。

・指名委員長の任命	・第三回諮詢委員会	・選挙会	・336複合年次大会
・指名委員の任命	・指名会	・336A地区年次大会	・会報誌の発行
・指名委員会	・新会員オリエンテーション		
・会報誌の発行			

物故会員

活躍されていた頃の多賀さん



2008年12月17日 没

故 多賀 順一 さん (入会 1992年 3月)

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

二、挨拶

一、但慈恵会児童への招待

右 ご厚志深くお礼申し上げます 家庭環境に恵まれなかつた児童達も
地域社会の皆様に見守られ明るく元気に生活しております
私達職員も将来に向けて伸びる子ども達の可能性を信じ よりよい社会人
として育立つ様念願しております 今後共宜教くお願い申し上げます

平成20年11月27日

〒770-1091
松山市東本二丁目十三番三号
社会福祉法人 愛媛慈恵会
TEL(089)921-1035

アイススケートにご招待した愛媛慈恵会の
児童の皆様から多数のお礼状が届きました。



あとがき

明けましておめでとうございます。
17期3号の会報誌をお届けします。
昨年に引き続き波乱の年開けですが、当クラ
ブらしい活力ある誌面づくりを目指します。
原稿、取材協力よろしくお願いします。

PR・IT委員会メンバー

委員長	一矢 光一 藤代 朋子 和田 忠則 玉井 芳二	副委員長	河野 佳代子 兵頭 史政 高田 信憲 北川 一
-----	----------------------------------	------	----------------------------------

今期4名の新規会員獲得が目標です。

必ず達成しましょう。

例会欠席時は、必ずメイクして下さい。

各アクティビティーに積極的に
参加しましょう。

PR・IT委員会からのお願い

今年度も皆さんにご愛読頂ける会報誌を作成する為に、各事業の取材を行うと共に、前期に続き“クラブ通信”の掲載と新たに今期会長が挙げられる「エコ」をテーマに、“エコライフ通信”をお届けする予定です。

皆さんの周りにある、ちょっと面白い話、趣味・特技や新規事業等と、ちょっと工夫を凝らしたエコな話があれば情報提供をお願い致します。

当委員会メンバーが取材に伺います、

尚、当クラブのホームページでも投稿を受付ますので、皆さんの情報提供をお待ちしております。

ホームページURL <http://www.lions.qee.jp/>

* 今年度の広報紙発行は残り6月の1回となりました。

季節柄・事業時期等の理由で、提供頂いた情報を掲載出来ない場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

例会場▶松山全日空ホテル

クラブ事務局▶松山市一番町一丁目13-5 TEL.089-913-1637

発 行▶336-A地区 IR-3Z 松山白鷺ライオンズクラブ

編 集▶発行人 PR・IT委員会

U R L▶<http://www.lions.qee.jp/>

例会日▶毎月第一・第三木曜日

印 刷▶事務局 PR・IT委員会

メール▶sirasagi@lions.qee.jp

MATSUYAMA SHIRASAGI



“白鷺の住めるまちづくり”
松山白鷺ライオンズクラブ